

別記様式第 2 号

会議の概要報告

会議の名称	○ 佐野市自立支援協議会幹事会
1 開催日時	平成 2 5 年 2 月 1 5 日（金） 午後 1 時 3 0 分～ 3 時 1 0 分
2 開催場所	市役所東仮庁舎 会議室 2
3 委員等の人数	1 6 人
4 出席委員等の人数	1 5 人
5 議題	(1)サービス等利用計画の評価について (2)専門部会の活動状況について
6 会議の公開・非公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開 一部公開・非公開の理由
7 傍聴者の数	0 人
8 会議資料の名称	○ 参考 ○ 点検マニュアル ○ 事例 1 ～ 事例 3 ○ 資料 1
9 会議の概要 (発言の要旨)	(1)サービス等利用計画作成年次計画について、事務局から参考資料を基に説明し、その後事例の評価 ● 事例 1 について、相談支援専門員から計画作成上の留意点を説明後、評価 主な質問、意見 ○ “サービスの全体像” が重要で家族支援も含めて上手にまとめられている。唯一相談支援専門員が専門的な事を言う所で、短い文章でまとめるのは技術がいる。通報時に、行政や警察がどこまで立ち入れるか、プライバシーの問題があり難しいがしっかりやっていただきたい。 ○ 情報の少ない中で最初から完璧な計画は作れない。そのためにモニタリングの必要性が出てくる。 ○ 若い方の利用できる施設が少ないため、市で考えてもらえればありがたい。 現状ではなかなか難しい。将来的こととして考えていく。 ● 事例 2 について、相談支援専門員から計画作成上の留意点を説明後、評価

	主な質問、意見 ○ サービス等利用計画の作成で関わりを持つことで、障がいの受容につながり意識も変わった。サービス利用する以上の効果があった。 ● 事例 3 について、相談支援専門員から計画作成上の留意点を説明後、評価 主な質問、意見 ○ 医療機関では身につかない部分をカバーしてくれる所はあるか？ 相談支援時に自分で振り返らせるようにしている。 ○ 家族の協力が欠けているように見えるが働き掛けはしている？ 家族会に誘ってみようと思っている。 ○ アセスメントでは当初予想していたものと近いか？ 違う面がたくさんある。変わってくる。 (2)について、事務局からの説明後、質疑応答 主な質問、意見 ○ 学校の就労後のアフターフォロー体制は？ 卒業後 3 年間指導支援を行い、徐々に就業・生活支援センターに移行する。
10 その他	